

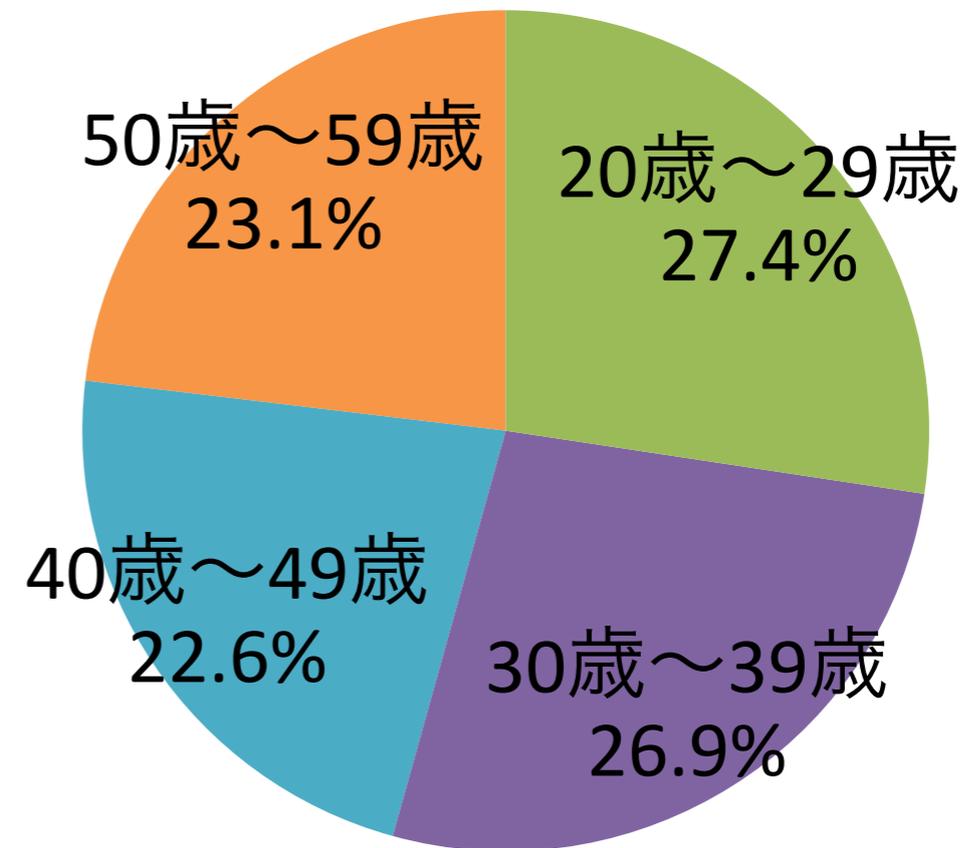
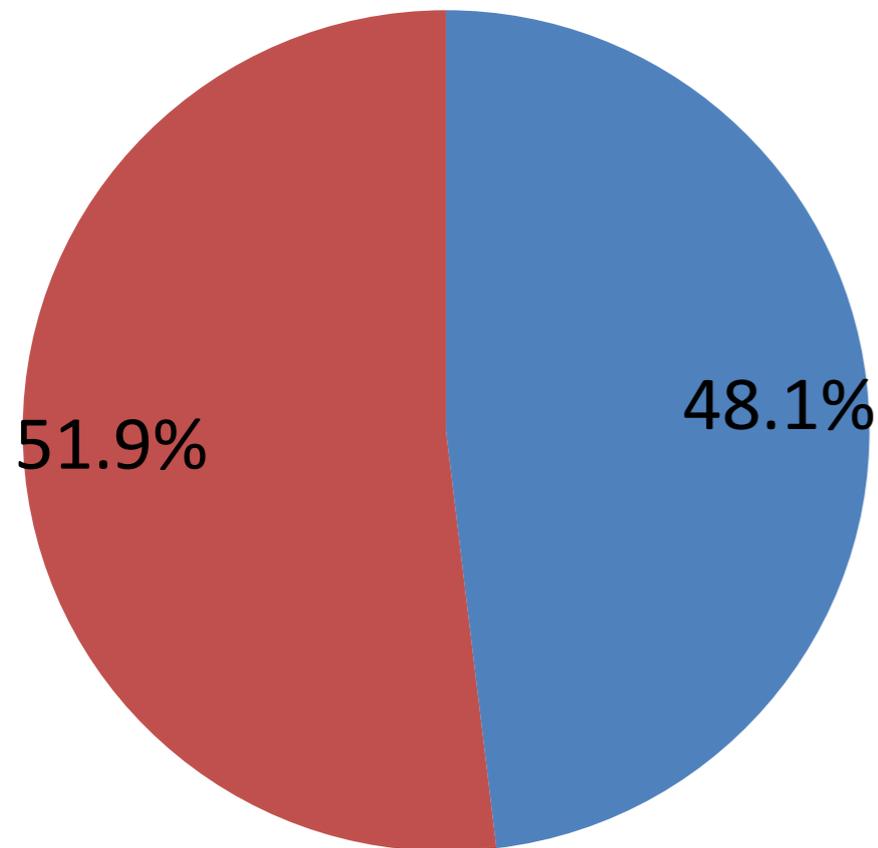
バルボア・スタジオ株式会社

ホテルの客室デザインにおける機能性と快適性のバランス
意識調査まとめ

アンケート概要

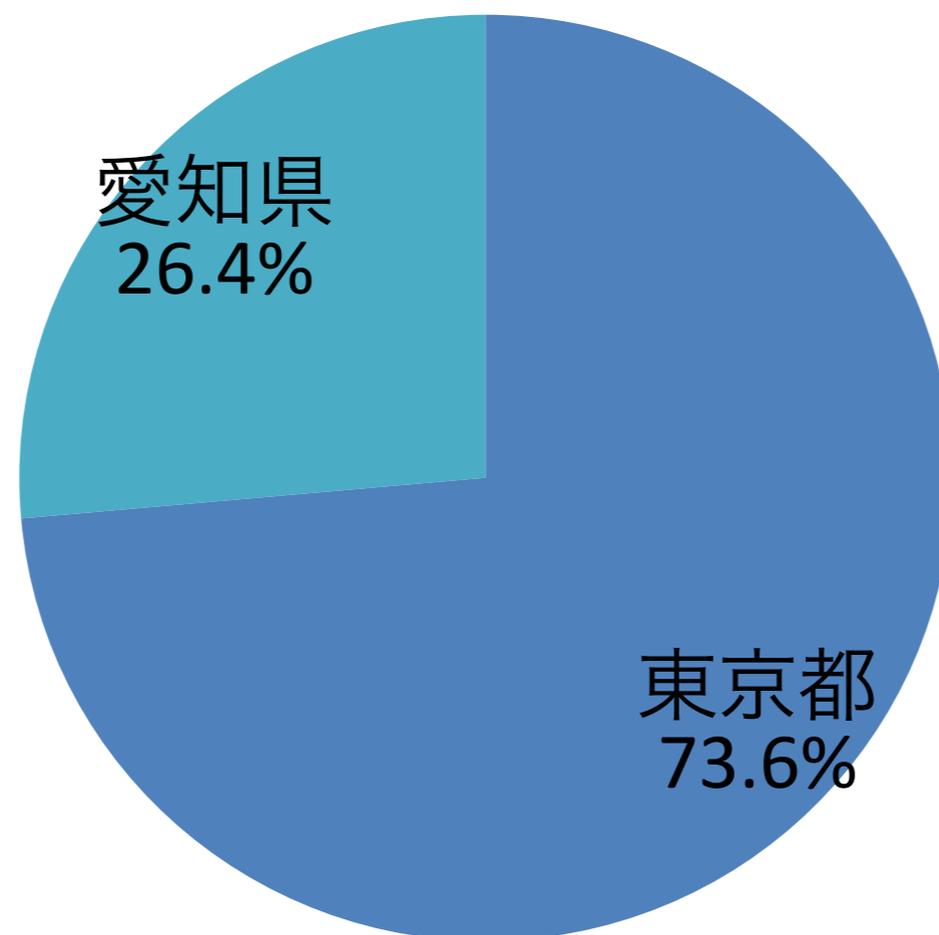
- 調査名 ホテルの客室デザインにおける機能性と快適性のバランス
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 実施期間 2024年07月30日～2024年8月6日
- 有効サンプル数 208件

■設問への回答データ



メモ

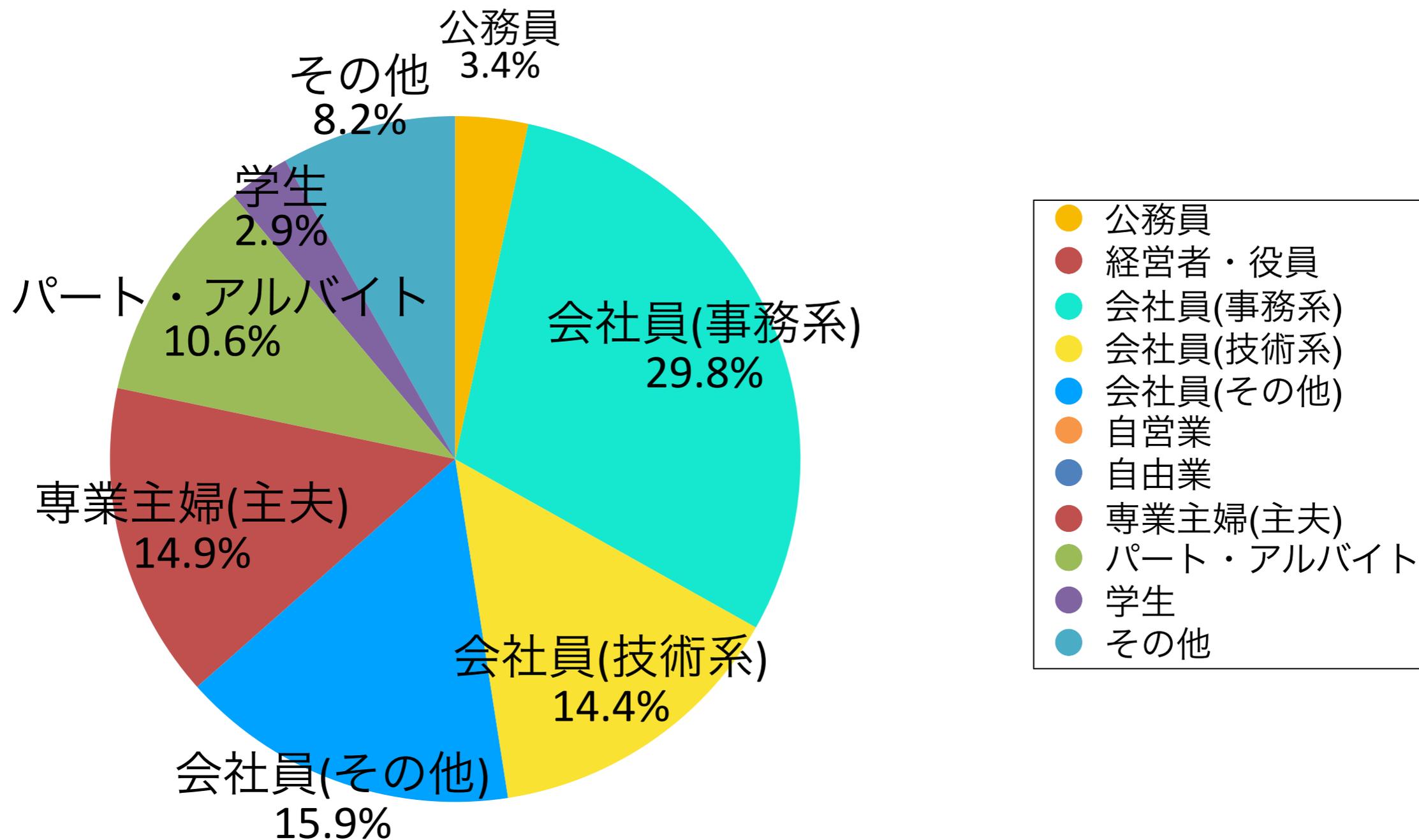
- ・ 男女はほぼ均等。
- ・ 年齢は全年齢を対象としています。



メモ

- ・約73%が東京による回答で残りを愛知で回答されました。

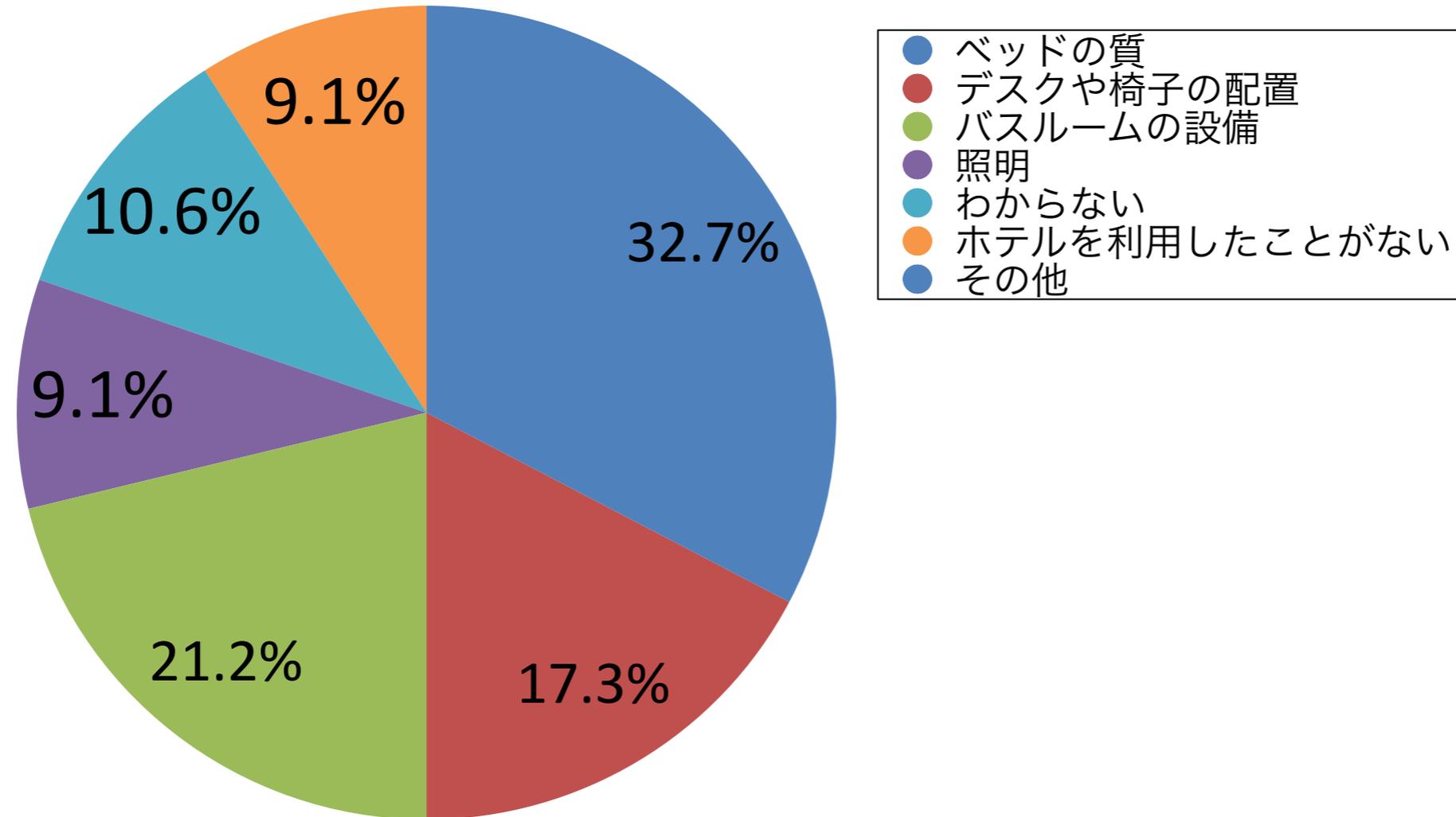
回答者について：職種



メモ ・ 約半分が会社員による回答が中心であるデータとなります。

Q1 ホテルの客室デザインにおいて、機能性と快適性のバランスが取れていると感じる要素は何ですか？

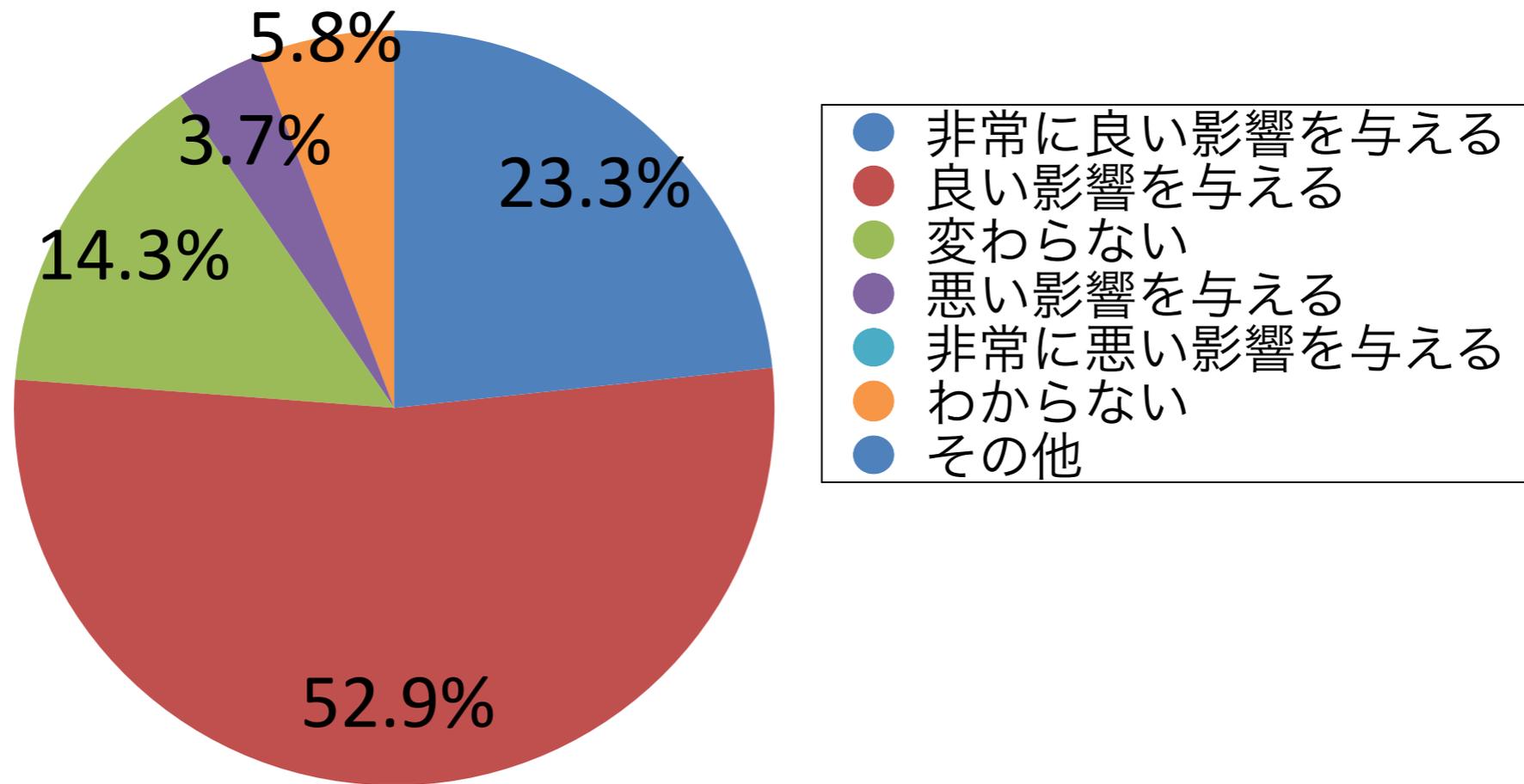
最もあてはまるものをお選びください。



メモ

機能性と快適性のバランスが取れていると感じる要素はベッドの質が最も影響力が高いと言えます。

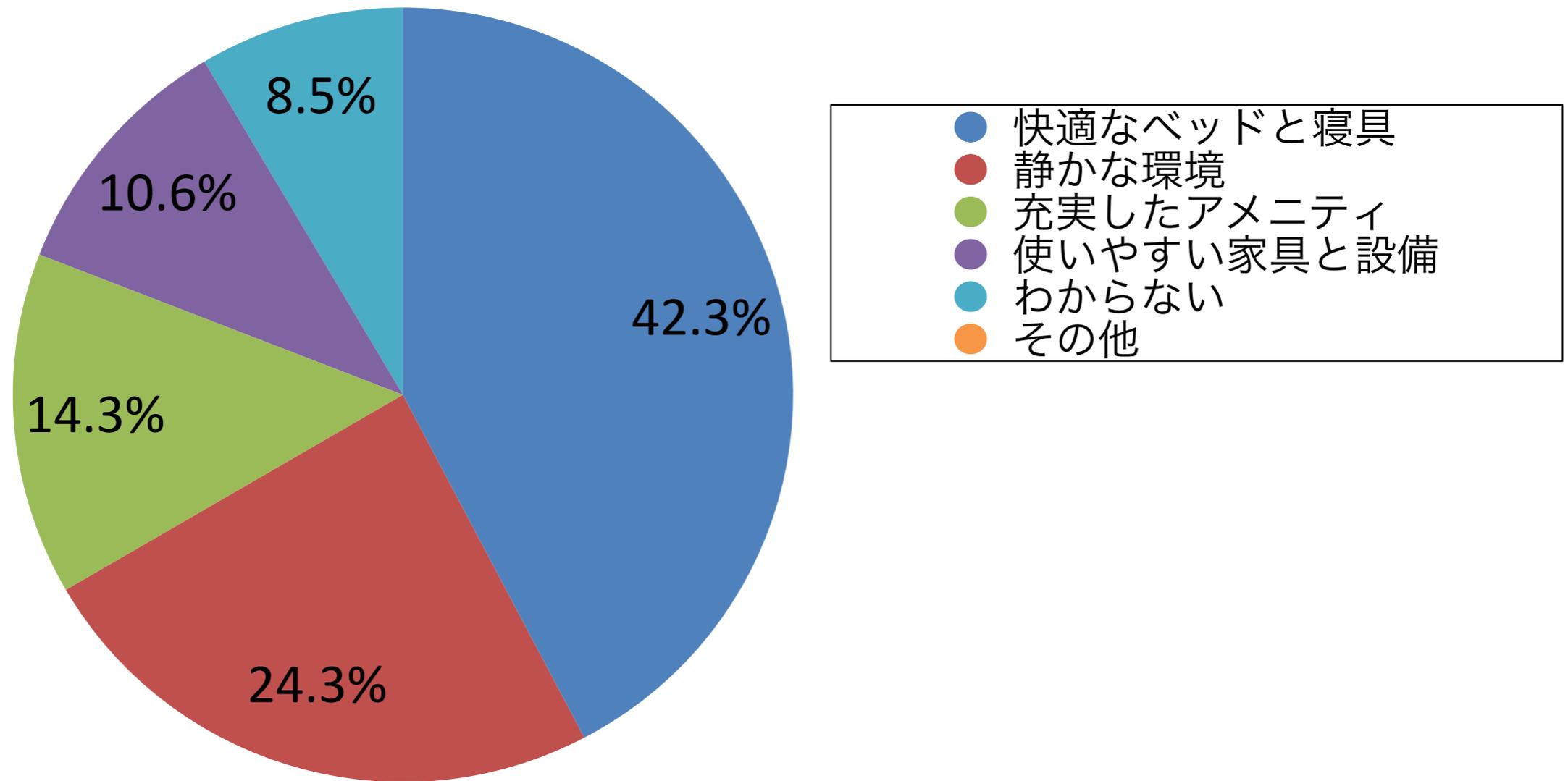
Q2 客室のデザインが滞在の快適性にどのように影響を与えますか？



メモ

客室のデザインは滞在に対していい影響を与えてくれます。

Q3 客室デザインの改善により、顧客満足度を向上させるために最も重要な要素は何だと思いますか？



メモ

快適なベッドと寝具や静かな環境が求められています。

■各種設問を照合したクロスデータ

Q3 客室デザインの改善により、顧客満足度を向上させるために最も重要な要素は何だと思いますか？

				n	Q12					
					快適なベッドと寝具	静かな環境	充実したアメニティ	使いやすい家具と設備	わからない	その他
全体				189	42.3%	24.3%	14.3%	10.6%	8.5%	0.0%
性別	男性	年齢	15歳未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
			15歳～19歳	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
			20歳～29歳	25	28.0%	28.0%	32.0%	12.0%	0.0%	0.0%
			30歳～39歳	24	45.8%	33.3%	8.3%	4.2%	8.3%	0.0%
			40歳～49歳	18	50.0%	16.7%	0.0%	5.6%	27.8%	0.0%
			50歳～59歳	24	45.8%	29.2%	12.5%	8.3%	4.2%	0.0%
			60歳以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性	年齢	15歳未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
			15歳～19歳	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
			20歳～29歳	24	25.0%	41.7%	4.2%	20.8%	8.3%	0.0%
			30歳～39歳	25	52.0%	8.0%	24.0%	12.0%	4.0%	0.0%
			40歳～49歳	25	40.0%	24.0%	16.0%	4.0%	16.0%	0.0%
			50歳～59歳	24	54.2%	12.5%	12.5%	16.7%	4.2%	0.0%
			60歳以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

メモ

客室デザインの改善で最も重要とされる要素は「快適なベッドと寝具」であり、全体の42.3%がこれを選んでいきます。特に女性の30歳～39歳と50歳～59歳の年齢層で「快適なベッドと寝具」を重視する割合が高く、それぞれ52.0%と54.2%となっています。また、20歳～29歳の男性は「充実したアメニティ」を重視する傾向が強く、32.0%がこれを選んでいきます。

最後に

バルボア・スタジオ株式会社ではこのような
事実データを扱った**店舗デザイン**を取り行っております。
もし、ご興味あればいつでもご相談ください。